記載例

農地法第5条第１項第6号の規定による農地転用届出書

平成○○年○○月○○日

（宛先）今治市農業委員会会長

譲受人　氏名　　今治　太郎　　㊞

譲渡人　氏名　　今治　花子　　㊞

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定（移転）したいので、農地法第５条第１項第6号の規定により届け出ます。

記

1　当事者の住所等	当事者の別	氏　　名	住　　所					職　　業	
	譲　受　人	今治　太郎	今治市○○町○丁目○○番地					会社員	
	譲　渡　人	今治　花子	今治市○○町○丁目△△番地					農業	
2　土地の所在等	土地の所在	地　番	地　目		面　積（㎡）	土地所有者		耕　作　者	
			登記簿	現　況		氏　名	住　所	氏　名	住　所
	今治市○○町○丁目	甲4番地	田	田	110	今治花子	今治市○○町○丁目△△番地	今治花子	今治市○○町○丁目△△番地
				以下余白					
	計　　110　㎡　（田　110　㎡、　畑　　㎡、採草放牧地　　㎡）								
3　権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定移転の別	権利の設定移転の時期		権利の存続期間		その他		
	所有権	移転	受理あり次第		永年間				
4　転用計画	転用の目的	自己用住宅建築	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第２９条の該当号				1項1号		
	転用の時期	工事着工時期	受理あり次第						
		工事完了時期	平成○○年○○月○○日						
	転用の目的に係る事業又は施設の概要		自己用住宅建築						
5　転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	擁壁等を設置して被害なきよう善処します。								

1　記載要領

（1）氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を自署する場合には、押印を省略することができます。

（2）法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。

（3）譲渡人が２人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の１及び２の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙１及び２のとおりとします。

（4）「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。